

## ターミナルアダプタ A t e r mシリーズ 電話機による着信電話番号登録の設定方法

Rev2.1

### 1. 設定方法の確認

下記の対応表にて、設定方法を確認して下さい。

注意：PC - IT50、65シリーズおよびPC - IW60D1Hは、ご使用のファームウェアのバージョンにより設定方法が異なります。

また、PC - IT25、45、55シリーズは、電話機による設定はサポートしていません。

	パターン1		パターン2	
	1 - 1	1 - 2	2 - 1	2 - 2
PC - IT25D1 PC - IT45D1/S1 PC - IT55D1/S1	×	×	×	×
PC - IT50D1A PC - IT65D1P/S1P PC - IT65D1A/S1A	1	×	2	×
PC - IT65D1E/S1E PC - IT60D1A PC - IT75D1A/S1A PC - IT40D1A PC - IT60D1L PC - ITX70D1A PC - ITX80D1A/S1A	×	×		×
PC - IW50D1A	×	×	×	
PC - IW60S1A	×		×	×
PC - IW60D1H	×	1	×	2

1 F/W4.00未満

2 F/W4.00以上

## 2. 設定準備

ファームウェアバージョンの確認が必要な機種に関しては、下記の要領で確認を行います。

アナログポートに接続した電話機の受話器を上げる。  
 プッシュボタンから下記のコマンドを入力する。

【\*】【\*】【9】【0】【\*】【0】【1】

ターミナルアダプタ本体のLCD部にバージョンが表示される。

表示例 

バージョン
4.30

PC-IW60シリーズの一部のファームウェアバージョンにおいて、下記のような表示となる場合があります。  
 表示の左側が本体F/W、右側が無線部分のF/Wバージョンです。

表示例 

バージョン
4.10      1.0
7

## 3. 設定の流れ

電話機から設定を行う場合の手順は以下の流れとなりますが、1項のパターン1・パターン2により若干手順が異なります。  
 いずれも、の設定終了（登録）で「#」を入力する前に受話器をおくと、設定が中断されます。 から設定を行って下さい。

<連続して設定する場合は(ステップ )から操作します>

<ステップ> を	受話器 あげる	機能設 定 コード	設定開始	ポ ー ト 選 択	機能番号 選択	入力 選択	設定値 選択	個別設 定終了	設定終了 (登録)
<ダイヤル操作>		**1	*	<u>X</u> 1 = Aポ-ト 2 = Bポ-ト 3 = Cポ-ト 4 = 共通	* <u>X</u> <u>X</u> 機能番号を 2桁の数字 で入れます	* 設定値を変 更しない場 合は#	<u>X</u> 設定値を 入れます	#	#
<LCD表示>		キノウセテイ	セテイホ-トセンタク		各選択項目と設定を表		セテイホ-トセンタク	セテイシマシク	

#### 4. 設定手順

##### 4.1 パターン1による設定手順。

本手順は、直接自己アドレス（電話番号）をターミナルアダプタへ登録する方法です。  
機種により2通りの操作方法があります。このパターンの装置は1ポートに1つの電話番号しか登録できません。

##### <パターン1-1>

アナログポートに接続した電話機の手話器を上げる。  
プッシュボタンから下記コマンドを入力し、電話番号を登録する。

**\* \* 1 \* 1 \* 9 1 \* 【電話番号】 # #**

1=「アナログAポート」
2=「アナログBポート」
3=「アナログCポート」
(一部の機種は無し)

*=「番号を入力する」
#=「番号を入力しない」
(個別設定終了)

個別設定終了
設定終了(登録)

手話器を戻し 設定完了。

ダイヤルイン番号を利用し、呼び分けて使用する場合には、合わせてグローバル着信の設定を行う必要があります。  
手話器を上げ下記コマンドを入力し、グローバル着信の設定を行う。

**\* \* 1 \* 1 \* 0 5 \* 1 # #**

1=「アナログAポート」
2=「アナログBポート」
3=「アナログCポート」
(一部の機種は無し)

0=「着信する」
1=「着信しない」

手話器を戻し登録完了。

**登録例)** 回線契約者番号「072-812-1111」をAポートに、ダイヤルイン番号「072-812-2222」をBポートに登録し、呼び分けて使用する場合の操作手順。

手話器を上げ、下記コマンドを入力する。

「\* \* 1 \* 1 \* 9 1 \* 0 7 2 8 1 2 1 1 1 1 #」

アナログAポートへ「0728121111」を登録し、個別設定終了。

続けて他のアナログポートへ設定するため、下記コマンドを入力する。

「2 \* 9 1 \* 0 7 2 8 1 2 2 2 2 2 # #」

アナログBポートに「0728122222」を登録する。

手話器を戻し、設定完了。

再度手話器を上げ下記コマンドを入力し、グローバル着信の設定を行う。

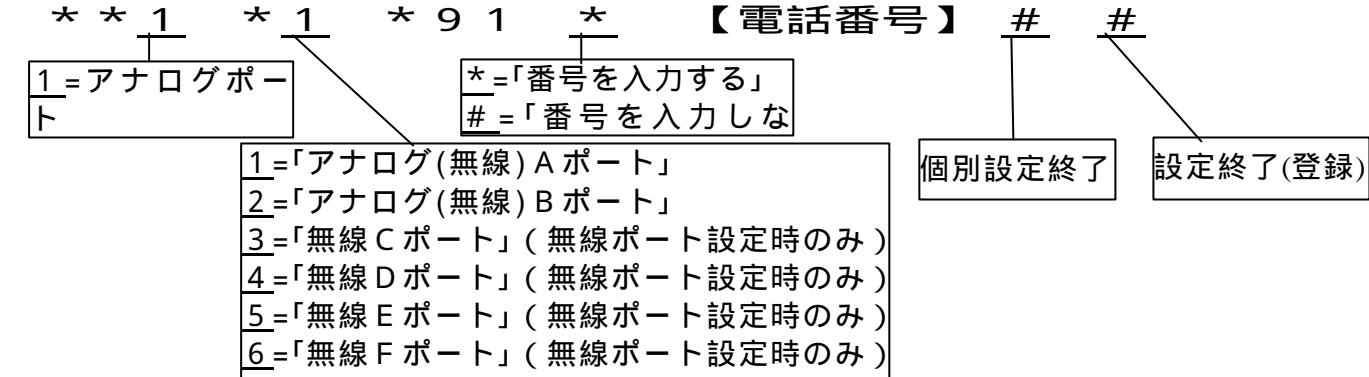
「\* \* 1 \* 2 \* 0 5 \* 1 # #」

アナログBポートを選択し、グローバル着信を「着信しない」に変更し、設定終了。

手話器を戻し、設定完了。

<パターン1 - 2>

アナログポートに接続した電話機の受話器を上げる。  
プッシュボタンから下記コマンドを入力し、電話番号を登録する。

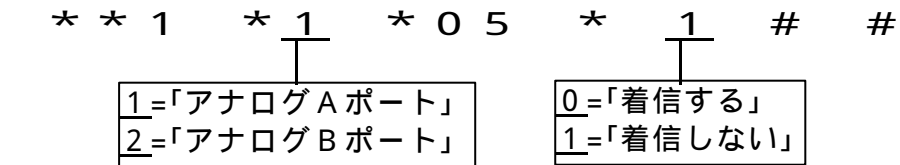


受話器を戻し登録完了。

ダイヤルイン番号を利用し、呼び分けて使用する場合には、合わせてグローバル着信の設定を行う必要があります。

<アナログポートに設定する場合>

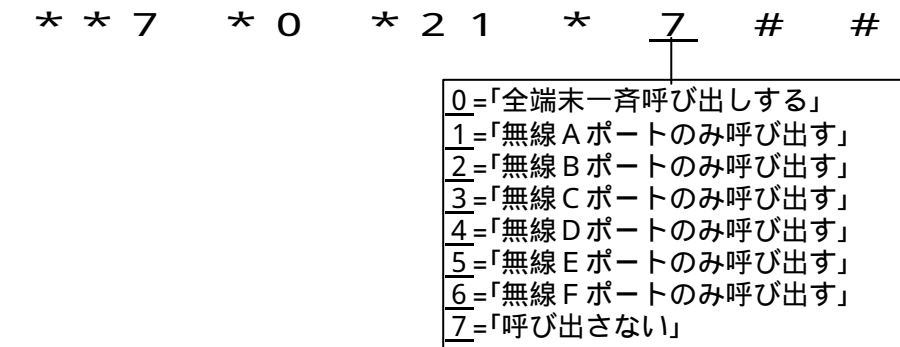
受話器を上げ下記コマンドを入力し、グローバル着信の設定を行う。



受話器を戻し登録完了。

<無線ポートに設定する場合>

受話器を上げ下記コマンドを入力し、グローバル着信の設定を行う。



受話器を戻し登録完了。

**登録例)** 回線契約者番号「072-812-1111」をアナログAポートに、ダイヤルイン番号「072-812-2222」を無線Aポートに

登録し、呼び分けて使用する場合の操作手順。

受話器を上げ、下記コマンドを入力する。

「\*\*1\*1\*91\*0728121111##」

アナログAポートへ「0728121111」を登録し、個別設定終了。

再度受話器を上げて下記コマンドを入力し、無線Aポートへ登録する。

「\*\*7\*1\*91\*0728122222##」

無線Aポートに「0728122222」を登録する。

受話器を戻し、設定完了。

再度受話器を上げ下記コマンドを入力し、無線ポートのグローバル着信の設定を行う。

「\*\*7\*0\*21\*7##」

無線ポートのグローバル着信を「呼び出さない」に変更し、設定終了。

受話器を戻し、設定完了。

#### 4.2 パターン2による設定手順

本手順は、操作を2段階に分けて行い自己アドレス（電話番号）をターミナルアダプタへ登録する方法です。  
回線契約者番号を合わせて最大8個のダイヤルイン番号を登録でき、各アナログポートに複数の番号を割り当てることができます。  
機種により2通りの操作方法があります。

<パターン2 - 1>

アナログポートに接続した電話機の手話器を上げる。

プッシュボタンから下記コマンドを入力し、電話番号を登録する。（契約者回線番号1個 + ダイヤルイン番号7個まで）

**\* \* 1 \* 4 \* 8 0 \* 【電話番号】 # \* 【内線番号】 # #**

8 0 = 「契約者回線番号」  
8 1 = 「ダイヤルイン番号1」  
1  
8 7 = 「ダイヤルイン番号7」

\* = 「番号を入力する」  
# = 「番号を入力しない」  
(内線番号設定へ)

\* = 「内線番号を入力する」  
# = 「内線番号を入力しない」  
(個別設定終了)

手話器を戻し登録完了。

再度手話器を上げて下記コマンドを入力し、アナログポートへの番号割り当てを行う。

**\* \* 1 \* 1 \* 9 1 \* 0 # #**

1 = 「アナログAポート」  
2 = 「アナログBポート」  
3 = 「アナログCポート」  
(一部の機種は無し)

\* = 「番号を入力する」  
# = 「番号を入力しない」  
(個別設定終了)

チャクアド

0 :

着信番号が選択  
されると右端に  
印が表示されます

0 = 電話番号の割り当て / 割り当て削除  
1 = 表示されている電話番号の続きを確認  
2 = 割り当て状況の確認  
3 = 次の電話番号を表示  
4 = 前の電話番号を表示  
最大8件の登録済み電話番号から選択

手話器を戻し、設定完了。

ダイヤルイン番号を利用し、呼び分けて使用する場合には、合わせてグローバル着信の設定を行う必要があります。

手話器を上げ下記コマンドを入力し、グローバル着信の設定を行う。

**\* \* 1 \* 1 \* 0 5 \* 1 # #**

1 = 「アナログAポート」  
2 = 「アナログBポート」  
3 = 「アナログCポート」  
(一部の機種は無し)

0 = 「着信する」  
1 = 「着信しない」

手話器を戻し、登録完了。

**登録例)** 回線契約者番号「072-812-1111」をAポートに、ダイヤルイン番号「072-812-2222」をBポートに登録し、

呼び分けて使用する場合の操作手順。

受話器を上げ下記コマンドを入力し、1つ目の電話番号の登録を行う。

「\*\*1\*4\*80\*0728121111##」

「0728121111」を着信テーブル「80」へ登録し、個別設定終了。

続けて2つ目の電話番号の登録を行う。

「4\*81\*0728122222###」

「0728122222」を着信テーブル「81」へ登録する。

受話器を戻し、設定完了。

再度受話器を上げ下記コマンドを入力し、1つ目の電話番号を割り当て、個別設定終了。

「\*\*1\*1\*91\*0#」

アナログAポートを選択し、着信テーブル「80」(0728121111)を割り当てる。

(「\*91」の入力後は、初期値として着信テーブル「80」の内容が表示されます。)

続けて2つ目の電話番号を割り当てる。

「2\*91\*30##」

アナログBポートを選択し、着信テーブル「81」(0728122222)を割り当てる。

(「\*91」の入力後「3」を押下し、着信テーブル「81」の内容を表示させてから「0」押下で割り当てます。)

受話器を戻し、設定完了。

再度受話器を上げ下記コマンドを入力し、グローバル着信の設定を行う。

「\*\*1\*2\*05\*1##」

アナログBポートを選択し、グローバル着信を「着信しない」に変更し、設定終了。

受話器を戻し、設定完了。

<パターン2 - 2>

アナログポートに接続した電話機の手話器を上げる。

プッシュボタンから下記コマンドを入力し、電話番号を登録する。(契約者回線番号1個+ダイヤルイン番号7個まで)

\* \* 1 \* 0 \* 8 0 \* 【電話番号】 # \* 【内線番号】 # #

PC - IW50D1Aの  
場合は「4」を入力

8 0 = 「契約者回線番号」  
8 1 = 「ダイヤルイン番号1」  
1  
8 7 = 「ダイヤルイン番号7」

\* = 「番号を入力する」  
# = 「番号を入力しない」

\* = 「内線番号を入力する」  
# = 「内線番号を入力しない」

手話器を戻し登録完了。

再度手話器を上げて下記コマンドを入力し、アナログ(無線)ポートへの番号割り当てを行う。

\* \* 1 \* 1 \* 9 1 \* 0 # #

1 = アナログポート  
7 = 無線ポート

\* = 着信番号を登録する  
# = 着信番号を登録しない

チャクアド

0 :

着信番号が選択  
されると右端に  
印が表示されます

1 = 「アナログ(無線)Aポート」  
2 = 「アナログ(無線)Bポート」  
3 = 「無線Cポート」(無線ポート設定時のみ)  
4 = 「無線Dポート」(無線ポート設定時のみ)  
5 = 「無線Eポート」(無線ポート設定時のみ)  
6 = 「無線Fポート」(無線ポート設定時のみ)

0 = 電話番号の割り当て / 割り当て削除  
1 = 表示されている電話番号の続きを確認  
2 = 割り当て状況の確認  
3 = 次の電話番号を表示  
4 = 前の電話番号を表示  
最大8件の登録済み電話番号から選択

手話器を戻し、設定完了。

ダイヤルイン番号を利用し、呼び分けて使用する場合には、合わせてグローバル着信の設定を行う必要があります。

<アナログポートに設定する場合>

手話器を上げ下記コマンドを入力し、グローバル着信の設定を行う。

\* \* 1 \* 1 \* 0 5 \* 1 # #

1 = 「アナログAポート」  
2 = 「アナログBポート」

0 = 「着信する」  
1 = 「着信しない」

手話器を戻し、登録完了。



<無線ポートに設定する場合>

受話器を上げ下記コマンドを入力し、グローバル着信の設定を行う。

\* \* 7 \* 0 \* 2 1 \* 7 # #

0	=「全端末一斉呼び出しする」
1	=「無線Aポートのみ呼び出す」
2	=「無線Bポートのみ呼び出す」
3	=「無線Cポートのみ呼び出す」
4	=「無線Dポートのみ呼び出す」
5	=「無線Eポートのみ呼び出す」
6	=「無線Fポートのみ呼び出す」
7	=「呼び出さない」

受話器を戻し、登録完了。

**登録例)** 回線契約者番号「072-812-1111」をアナログAポートに、ダイヤルイン番号「072-812-2222」を無線Aポートに

登録する場合の操作手順。

受話器を上げ下記コマンドを入力し、1つ目の電話番号の登録を行う。

「\* \* 1 \* 0 \* 8 0 \* 0 7 2 8 1 2 1 1 1 # #」

「0728121111」を着信テーブル「80」へ登録し、個別設定終了。

続けて2つ目の電話番号の登録を行う。

「0 \* 8 1 \* 0 7 2 8 1 2 2 2 2 # # #」

「0728122222」を着信テーブル「81」へ登録する。

受話器を戻し、登録完了。

再度受話器を上げ下記コマンドを入力し、1つ目の電話番号を割り当て、個別設定終了。

「\* \* 1 \* 1 \* 9 1 \* 0 # #」

アナログAポートを選択し、着信テーブル「80」(0728121111)を割り当てる。

(「\*91」の入力後は、初期値として着信テーブル「80」の内容が表示されます。)

再度受話器を上げ下記コマンドを入力し、2つ目の電話番号を割り当てる。

「\* \* 7 \* 1 \* 9 1 \* 3 0 # #」

無線Aポートを選択し、着信テーブル「81」(0728122222)を割り当てる。

(「\*91」の入力後「3」を押下し、着信テーブル「81」の内容を表示させてから「0」押下で割り当てます。)

受話器を戻し、設定完了。

再度受話器を上げ下記コマンドを入力し、無線ポートのグローバル着信の設定を行う。

「\* \* 7 \* 0 \* 2 1 \* 7 # #」

無線ポートのグローバル着信を「呼び出さない」に変更し、設定終了。

受話器を戻し、設定完了。